

習志野きらっと 2022 に参加しました 3年ぶりの笑顔に、ウクライナ支援も

伊東稔雄(広報部会)

10月9日(日)に、市民まつり「習志野きらっと 2022」が市役所敷地内及び市役所通りにて開催されました。コロナウィルスの感染拡大により、過去2年は開催できなかったため、3年ぶりの開催となりました。開催を待ちわびていたのか、当日の賑わいは大変なもので、長い行列もいたるところでみられました。ステージの発表を見たり、買い物やグルメを楽しんだり、来訪者の皆さんはそれぞれに充実した時間を過ごしているようでした。

国際交流協会もブースを出して、協会の紹介やPRを行いました。パンフレットを手にとったり、展示してある写真を見ている来訪者の姿がありました。

今回特筆すべきことは、ウクライナの支援活動を行ったことです。前回のスクウェアで



サンパに参加する NIA チーム

も紹介した絵はがき等の販売を行いました。絵はがきの製作者であり支援を行っている平野だいさんも来て、呼びかけに参加しました。

また「wakaruta」

という日本語と ウクライナから来日したユリヤさん 外国語を結びつけるアクティビティのワークショップを実施しました。今回はウクライナ語です。ウクライナから避難してきているユリヤさんも駆けつけて参加したほか、多くの来訪者が体験しました。

最後に、サンバパレードが行われました。どの団体も楽しそうに笑顔でパレードに参加していました。国際交流協会チームは名前の通り国際色豊かで、いろいろな国の方々が参加しました。皆さん赤い法被を着て、楽しそうに踊っていました。参加した皆さん、お疲れさまでした。また来年もみんなで踊りましょう。

